

ユーザーガイド

Dell P1914S

モデル番号:P1914S

規制モデル:P1914Sf





注意:注意は、モニターのより良い使用を助けるための重要な情報を示します。



警告:警告は、もし指示に従わない場合は、ハードウェアに対する損傷またはデータ損失が起こりうることを示します。



危険:危険は器物損壊、怪我、死亡に繋がる可能性を示します。

© 2013 ~ 2016 Dell Inc. All rights reserved.

この文書の情報は事前の通知なく変更することがあります。Dell Inc.の書面による許可なくいかなる方法においても、これら資料の複製は固く禁じられています。

この文章中で使用されている商標は次のとおりです。 Dell およびDELLのロゴはDell Inc.の商標です。Microsoft および Windows は米国内およびその他の国におけるMicrosoft社の商標または登録商標です。

この文書中、その他の商標および商品名は、製品のマークおよび名前を主張する実体を言及するために使われていることがあります。Dell Inc.は自社以外の商標および商品名に対して、いかなる所有権も主張するものではありません。

2016 – 7 Rev. A05

Contents

Dellディスプレイマネージャーユーザーガイド	6
概要	6
クイック設定ダイアログの使用	6
ベーシックディスプレイ機能の設定	7
アプリケーションへのプリセットモードの割り当て	7
省エネルギー機能の適用	9
お使いのモニターについて	10
パッケージの内容	10
製品の特徴	11
部品とコントロールの識別	12
モニターの仕様	14
電源管理モード	14
ピンアサイン	16
USB (ユニバーサルシリアルバス)インターフェイス	19
プラグアンドプレイ機能	20
平面パネルの仕様	21
解像度の仕様	22
電氣的仕様	22
プリセットディスプレイモード	23
物理特性	23
環境特性	24
LCDモニター品質とピクセルポリシー	25
お手入れのガイドライン	25

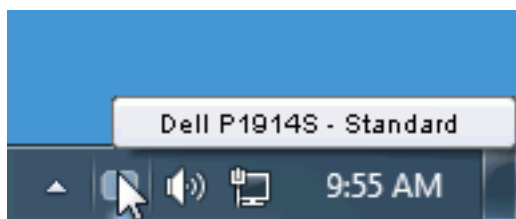
モニターのお手入れ	25
モニターの設定	26
スタンドの取り付け	26
モニターの接続	27
青いVGAケーブルの接続	27
白いDVIケーブルの接続	27
黒いDisplayPortケーブルの接続	28
USBケーブルの接続	28
ケーブルの整理	29
ケーブルカバーの取り付け	29
モニタースタンドの取り外し	30
壁取り付け(オプション)	31
モニターの操作	32
モニターの電源をオン	32
フロントパネルコントロールの使用	32
フロントパネルキー	33
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューの使用	34
メニューシステムへのアクセス	34
OSDメッセージ	44
最大解像度の設定	47
傾き、スイベル、垂直延長の使用	48
傾き、スイベル	48
垂直延長	49
スタンドの回転	50
システムのディスプレイの回転設定の調整	51

トラブルシューティング	52
セルフテスト	52
ビルトイン診断	53
共通の問題	54
製品固有問題	56
USB (ユニバーサルシリアルバス)固有の問題	57
付録	58
FCC通知 (米国のみ) およびその他規制情報	58
Dellに連絡	58
モニターの設定	59
ディスプレイの解像度を1280 x 1024 (最大)に設定する . . .	59
インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブル コンピューターを使用している場合	60
Dell製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィッ クカードをご使用の場合	60

Dellディスプレイマネージャーユーザーガイド

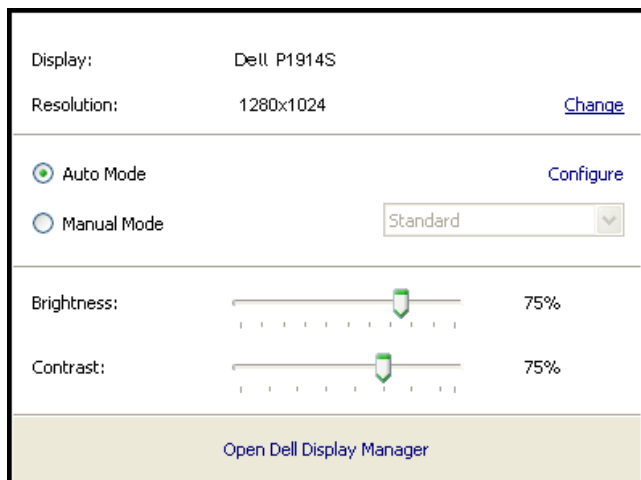
概要

Dell Display Managerは1台のモニターまたはモニターのグループを管理するために使うWindowsアプリケーションです。表示された画像の手動調整、自動設定の割り当て、エネルギー管理、画像の回転、選択したDellモデルのその他の機能を可能にします。一度インストールすると、システム開始時に毎回Dell Display Managerが起動し、通知トレイにアイコンが置かれます。この通知トレイアイコンの上にマウスを置くと、システムに接続されたモニターの情報がいくつかも得られます。



クイック設定ダイアログの使用

Dell Display Managerの通知トレイアイコンをクリックすると、クイック設定ダイアログボックスが開きます。2台以上のサポートされたDellモデルがシステムに接続されている場合、メニューを使用して特定のターゲットモニターを選択できます。クイック設定ダイアログボックスでは、モニターの輝度とコントラストレベルを便利に調整でき、プリセットモードを手動で選択するか、オートモードに設定し、システムの解像度を変更することができます。

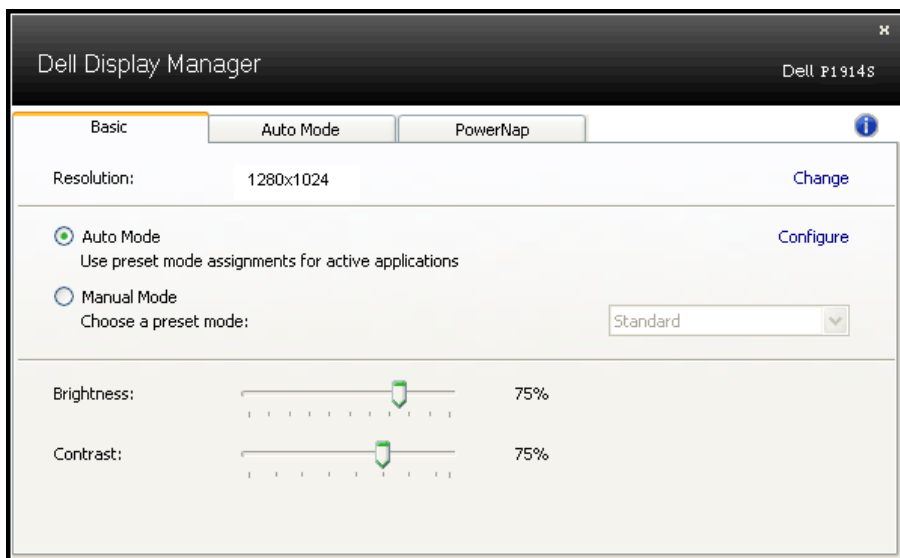


クイック設定ダイアログボックスはまた、Dell Display Managerのアドバンスドユーザーインターフェイスへのアクセスを提供し、ベーシック機能の調整、オートモードの設定、その他機能へのアクセスに使用されます。

ベーシックディスプレイ機能の設定

選択したモニターのプリセットモードをベーシックタブ上のメニューを使用して、手動で適用することができます。その他、オートモードも有効にできます。オートモードは、特定のアプリケーションがアクティブになったときに自動的に適用されるようにプリセットモードになります。モード変更の度に、一時的に現在のプリセットモードが画面上に表示されます。

選択されたモニターの輝度およびコントラストは、ベーシックタブからも直接調整できます。

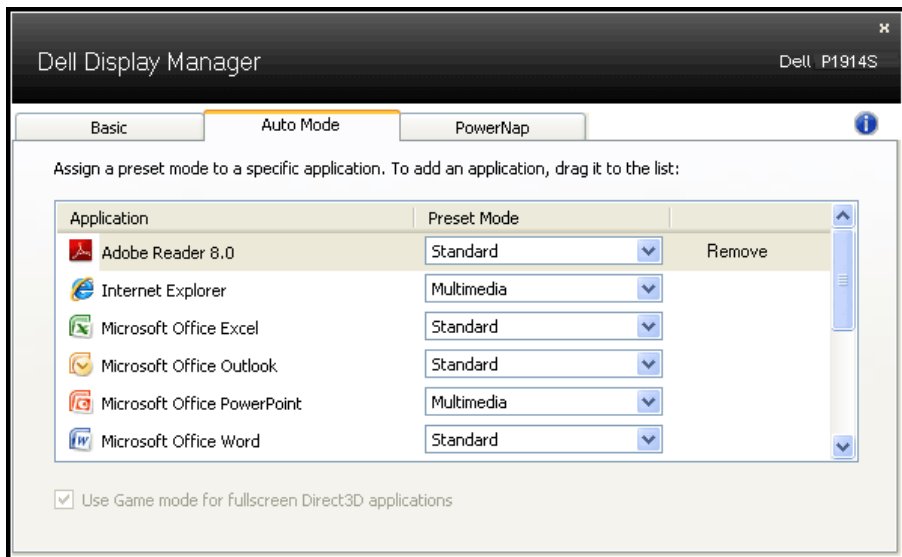


アプリケーションへのプリセットモードの割り当て

オートモードタブでは、特定アプリケーションに特定のプリセットモードを割り当てて、自動的に適用することが可能です。オートモードが有効な場合、Dell Display Managerは関連するアプリケーションがアクティブであれば常に対応するプリセットモードに自動的に切り替わります。特定のアプリケーションに割り当てられたプリセットモードは、接続されているモニターすべてで同じ場合も、そのプリセットモードがモニターごとに1つずつ異なる場合もあります。

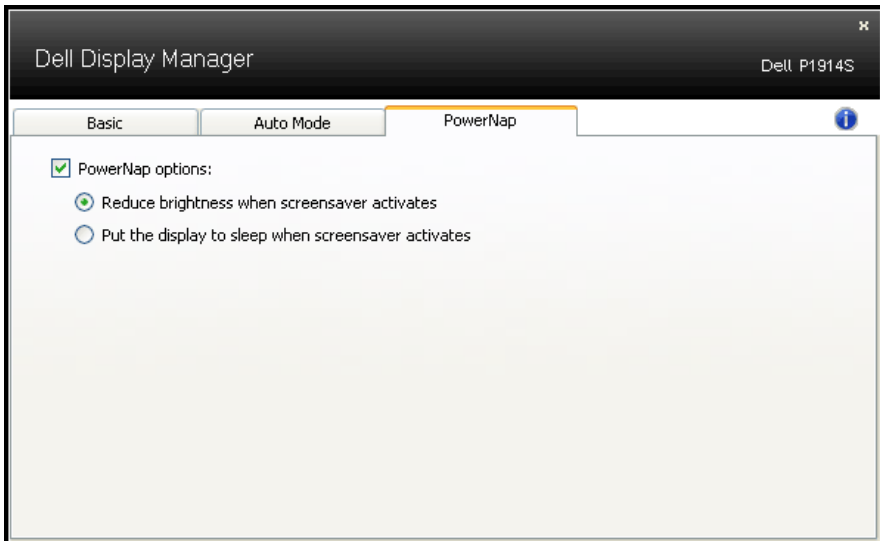
Dell Display Managerは多くの有名なアプリケーション用に事前設定されています。割り当てリストに新規アプリケーションを追加するには、デスクトップデスクトップ、Windowsの[スタート]メニューまたは他のどこからかアプリケーションをドラッグして現在のリストの上にドロップします。

注意: バッチファイル、スクリプト、ローダー、およびzipアーカイブや圧縮されたファイルのような、非実行ファイルをターゲットとするプリセットモード割り当ては無効となります。



省エネルギー機能の適用

サポートされるDellモデルでは、省エネルギーオプションを提供するために、PowerNapタブが利用できます。スクリーンセーバーが有効になると、モニターの輝度を自動的に最低レベルに設定したり、省電力のためモニターを休止状態に入れることができます。




お使いのモニターについて

パッケージの内容

モニターは下記で示されるすべてのコンポーネントが同梱されています。すべてのコンポーネントが含まれていることを確認し、何か足りない場合には“**Dellに連絡**”下さい。

- ❏ **注意:**一部の品目はオプションで、モニターには同梱されていないことがあります。ご使用の国によっては、一部の機能またはメディアが利用できないことがあります。
- ❏ **注意:**他のスタンドでセットアップするには、セットアップ指示用のそれぞれのスタンドセットアップガイドを参照してください。
- ❏ **注意:**P1914Sモニターは外部ケーブルを除き、BFR/PVCを含んでいません(ハロゲンを含まず)。

	• モニター
	• スタンド
	• ケーブルカバー
	• 電源ケーブル(国により異なります)
	• VGAケーブル

	<ul style="list-style-type: none"> • DisplayPort (DP)ケーブル
	<ul style="list-style-type: none"> • USBアップストリームケーブル(モニターのUSBポートを有効にします)
	<ul style="list-style-type: none"> • ドライバと説明書メディア • 簡単セットアップガイド • 製品と安全 情報ガイド

製品の特徴

Dell P1914S平面パネルディスプレイは、アクティブマトリクス方式、薄膜トランジスタ、液晶ディスプレイです。モニターの特徴は次のとおりです。

- P1914S:48.00cm (19.0インチ)対角表示可能画像サイズ、1280 x 1024解像度、さらに低解像度のフルスクリーンをサポートします。
- 腰を掛けたり立っていたりする位置から、または左右に表示可能なワイド表示角度。
- 傾き、スイベル、垂直延長および観点調整機能。
- スタンドロック
- 取り外し可能な台座と柔軟な取り付けを可能にするVESA (ビデオエレクトロニクススタンダードアソシエーション) 100mm取り付け穴。
- プラグアンドプレイ機能 (システムでサポートされている場合)
- 簡単な設定と画面の最適化を行うためのオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
- ソフトウェアおよび説明書メディアには情報ファイル (INF)、画像カラーマッチングファイル (ICM)、Dell Display Managerソフトウェア、製品説明書が含まれます。
- セキュリティロックスロット。
- アセットマネジメント機能。
- Dell Display Manager が含まれます (モニターに付属のCDに含まれます)。
- 外部ケーブルを除き、BFR/PVCを含んでいません (ハロゲンを含まず)。
- TCO準拠。
- エネルギーゲージは、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示します。

部品とコントロールの識別

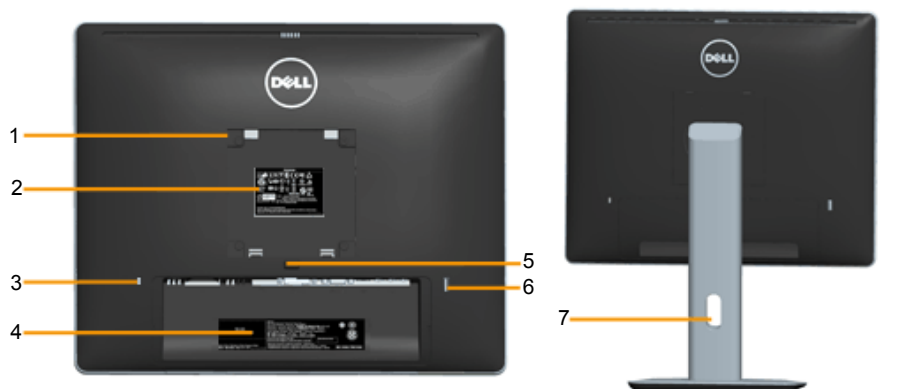
前面ビュー



前面パネルコントロール

1.	ファンクションボタン(詳細は“ モニター の 操作 ”を参照下さい)
2.	電源オン/オフボタン(LEDランプあり)

背面ビュー



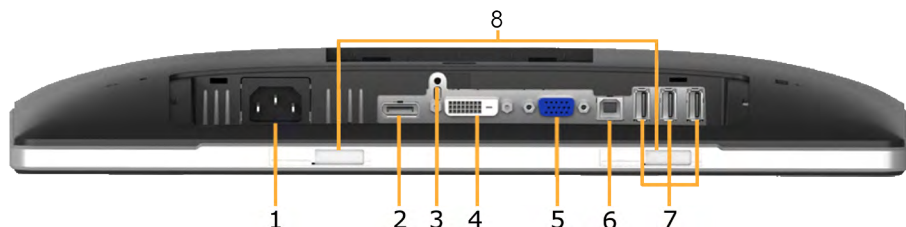
背面ビュー(モニタースタンド付き)

ラベル	説明	目的
1	VESA取り付け穴(100mm)	モニターを取り付けます。
2	規制レーティングラベル	規制承認をリストします。
3	セキュリティロックスロット	セキュリティロックを使用して、モニターを固定します。(セキュリティロックは別売です)。
4	バーコードシリアル番号ラベル	技術サポートを受けるためにDellに連絡する際に、このラベルを参照します。
5	スタンドリリースボタン	もにたーからスタンドをリリースします。
6	USBダウンストリームポート	USBデバイスを接続します。コンピュータおよびモニターのUSBアップストリームコネクタにUSBケーブルを接続した後でのみ、このコネクタを使用できます。
7	ケーブル管理スロット	スロットを通してケーブルを配置することで、ケーブルを整理するために使用されます。

側面ビュー



底面ビュー



ラベル	説明	目的
1	AC電源コネクタ	モニターの電源ケーブルを接続します。
2	DisplayPortコネクタ	コンピューターとモニターをDisplayPortケーブルを使用して接続します。
3	スタンドロック機能	M3 x 6 mmねじを使用して、モニターにスタンドをロックします(ねじは別売です)。
4	DVIコネクタ	コンピューターとモニターをDVIケーブルを使用して接続します。
5	VGAコネクタ	コンピューターとモニターをVGAケーブルを使用して接続します。
6	USBアップストリームポート	モニターに付属するUSBケーブルをモニターとコンピュータに接続します。このケーブルが接続されると、モニターでUSBコネクタを使用できます。
7	USBダウンストリームポート	USBデバイスを接続します。コンピュータおよびモニターのUSBアップストリームコネクタにUSBケーブルを接続した後でのみ、このコネクタを使用できます。
8	Dellサウンドバー取り付けスロット	オプションのDellサウンドバーを取り付けます。 注意: Dell サウンドバーを取り付ける前に、取り付けスロットを覆っているビニールを取り除いてください。

モニターの仕様

次のセクションでは、様々な電源管理モードおよびお使いのモニターの様々なコネクタのピンアサイン情報を提供します。

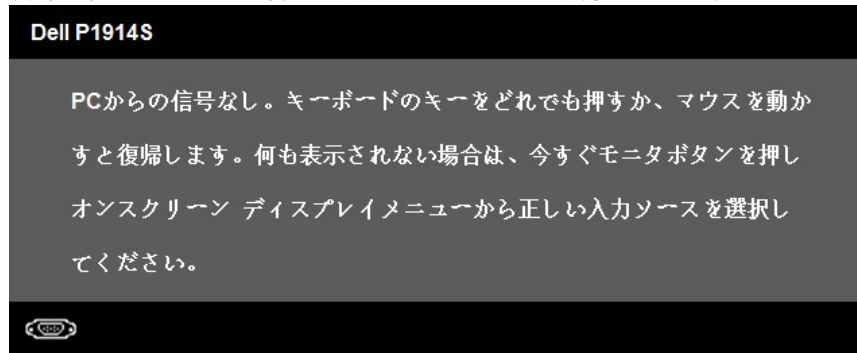
電源管理モード

お使いのPCにVESAのDPM準拠ディスプレイカードまたはソフトウェアがインストールされている場合、モニターは使用中でないときには、自動的に消費電

源を低減します。これは電源セーブモードです。コンピューターがキーボード、マウス、その他の入力デバイスからの入力を検出すると、モニターは自動的に機能を再開します。次の表は消費電力とこの自動省電力機能の信号を示しています。

VESAモード	水平同期	垂直同期	ビデオ	電源ランプ	電力消費
通常動作	アクティブ	アクティブ	アクティブ	白	37 W (最大) ** 16 W (標準)
アクティブオフモード	無効	無効	ブランク	白熱する白	0.5W以下
スイッチオフ	-	-	-	オフ	0.5W以下*

OSDは通常動作モードでのみ機能します。アクティブオフモードで電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、次のメッセージが表示されます。



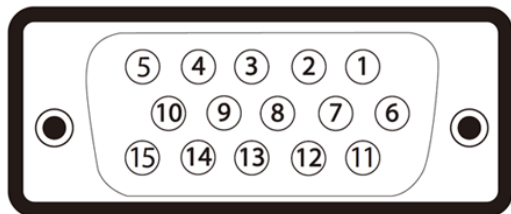
“OSD”にアクセスするためにコンピューターとモニターをアクティブにします。

* OFFモードのゼロ電力消費は、モニターからメインケーブルを切断した場合のみ達成できます。

** 最大輝度とコントラストで最大電力消費となります。

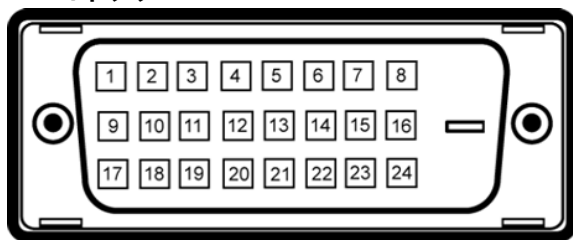
ピンアサイン

15ピンD-Subコネクタ



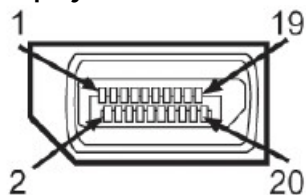
ピン番号	15ピン側面信号ケーブルのモニター側
1	ビデオ赤
2	ビデオ緑
3	ビデオ青
4	GND
5	セルフテスト
6	GND-R
7	GND-G
8	GND-B
9	DDC +5 V
10	GND-sync
11	GND
12	DDCデータ
13	H-sync
14	V-sync
15	DDCクロック

DVIコネクタ



ピン番号	接続されたシグナルケーブルの24ピン側
1	TMDS RX2-
2	TMDS RX2+
3	TMDSグラウンド
4	フローティング
5	フローティング
6	DDCクロック
7	DDCデータ
8	フローティング
9	TMDS RX1-
10	TMDS RX1+
11	TMDSグラウンド
12	フローティング
13	フローティング
14	+5V電源
15	セルフテスト
16	ホットプラグ検出
17	TMDS RX0-
18	TMDS RX0+
19	TMDSグラウンド
20	フローティング
21	フローティング
22	TMDSグラウンド
23	TMDSクロック+
24	TMDSクロック-

DisplayPortコネクタ



ピン番号	接続されたシグナルケーブルの20ピン側
1	ML0(p)
2	GND
3	ML0(n)
4	ML1(p)
5	GND
6	ML1(n)
7	ML2(p)
8	GND
9	ML2(n)
10	ML3(p)
11	GND
12	ML3(n)
13	GND
14	GND
15	AUX(p)
16	GND
17	AUX(n)
18	HPD
19	DP_PWR_Return
20	+3.3 V DP_PWR

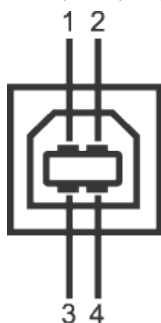
USB (ユニバーサルシリアルバス)インターフェイス

本セクションでは、モニターで使用できるUSBポートに関する情報を説明します。

 **注意:** このモニターは、高速認定USB 2.0インターフェイスをサポートします。

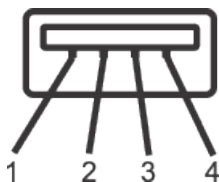
転送速度	コネクターの4ピン側
高速	480 Mbps
フルスピード	12 Mbps
低速	1.5 Mbps

USBアップストリームコネクタ



ピン番号	データレート
1	DMU
2	VCC
3	DPU
4	GND

USBダウンストリームコネクタ



ピン番号	データレート
1	VCC

2	DMD
3	DPD
4	GND

USBポート

- 1アップストリーム - 背面
- 4ダウンストリーム - 背面



注意：USB 2.0機能には、USB 2.0対応のコンピュータが必要です。



注意：モニターのUSBインターフェイスは、モニターがオンの時または省電力モードに入っているときのみ機能します。モニターをオフにした後にオンにすると、接続された周辺機器は通常の機能を回復するまで数秒かかります。

プラグアンドプレイ機能

任意のプラグアンドプレイ互換システムにモニターをインストールすることができます。モニターは自動的にコンピューターにディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコールを使用した拡張ディスプレイ識別子データ (EDID) を提供し、システムは自身を構成し、モニター設定を最適化します。ほとんどのモニターのインストールは自動で行われます。必要があれば異なる設定を選択することもできます。

平面パネルの仕様

型番	Dell P1914Sモニター
スクリーンタイプ	アクティブマトリクス - TFT LCD
パネルタイプ	面内スイッチング型
表示可能画像寸法:	
対角	480.0 mm (19.0インチ)
水平	374.8 mm (14.76インチ)
垂直	299.8 mm (11.80インチ)
ピクセルピッチ	0.29 mm
視野角:	
水平	178°標準値
垂直	178°標準値
輝度出力	250cd/m ² (標準値)
コントラスト比	1000:1 (標準値)
表面コート	ハードコーティング3Hと反射防止
バックライト	LEDライトバーシステム
応答時間	8 ms 標準値 (灰色から灰色)
色深度	1670万色
色域	83% (標準値)**

** [P1914S] 色域 (標準値) はCIE1976 (83%) とCIE1931 (72%) テスト標準に基づく。

解像度の仕様

型番	Dell P1914Sモニター
走査範囲	<ul style="list-style-type: none">水平 30 kHzから81 kHz (自動)垂直 56Hzから76Hz (自動)
最大プリセット解像度	1280 x 1024、60Hz

電気的仕様

型番	Dell P1914Sモニター
ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none">アナログRGB: 0.7 V\pm 5 %、入力インピーダンス75ΩデジタルDVI-D TMD5、600 mV (それぞれの微分直線で)、プラスの極性 (入力インピーダンス50Ωで)DP 1.2信号入力サポート*
同期入力信号	水平/垂直分離同期、極性自由TTLレベル、SOG (緑信号に複合同期信号)
AC入力電圧/周波数/電流	100VACから240VAC/50Hzまたは60Hz \pm 3Hz/1.2 A (最大)
突入電流	120 V: 30 A (最大) 240V: 60A (最大)

*DP1.2 (CORE)仕様をサポートします。高ビットレート2 (HBR2)、高速AUXトランザクション、マルチストリームトランスポート(MST)、3Dステレオトランスポート、HBRオーディオ(または高データレートオーディオ)を除きます。

プリセットディスプレイモード

次の表は、Dellが保証する画像サイズとセンタリングのプリセットモードを一覧表示したものです。

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (水平/垂直)
VESA、720 x 400	31.5	70.0	28.3	-/+
VESA、640 x 480	31.5	59.9	25.2	-/-
VESA、640 x 480	37.5	75.0	31.5	-/-
VESA、800 x 600	37.9	60.3	40.0	+/+
VESA、800 x 600	46.9	75.0	49.5	+/+
VESA、1024 x 768	48.4	60.0	65.0	-/-
VESA、1024 x 768	60.0	75.0	78.8	+/+
VESA、1280 x 1024	64.0	60.0	108.0	+/+
VESA、1280 x 1024	80.0	75.0	135.0	+/+

物理特性

次の表はモニターの物理特性を一覧表示しています。

型番	Dell P1914Sモニター
コネクタータイプ	D-subミニ、青コネクター DVI-D: 白コネクター、 DP、黒いコネクター
シグナルケーブルタイプ	D-sub: アナログ、15ピン。 DVI-D: DVI-D、ソリッドピン デジタル: DisplayPort、20ピン
寸法: (スタンドあり)	
高さ(延長時)	499.7 mm (19.67インチ)
高さ(圧縮時)	370.2 mm (14.57インチ)
幅	411.4 mm (16.20インチ)
奥行き	180.0 mm (7.09インチ)
寸法: (スタンドなし)	
高さ	336.4 mm (13.24インチ)

幅	411.4 mm (16.20インチ)
奥行き	46.5 mm (1.83インチ)
スタンド寸法:	
高さ(延長時)	399.7 mm (15.74インチ)
高さ(圧縮時)	354.2 mm (13.94インチ)
幅	225.0 mm (8.86インチ)
奥行き	180.0 mm (7.09インチ)
重量:	
重量(パッケージ含む)	6.57 kg (14.45ポンド)
重量(組み立てスタンドとケーブル含む)	5.12 kg (11.26ポンド)
重量(組み立てスタンドなし)(壁取り付けまたはVESAマウントを考慮。ケーブルなし)	2.76 kg (6.07ポンド)
組み立てスタンドの重量	1.87 kg (4.11ポンド)

環境特性

次の表はモニターの環境特性を一覧表示しています。

型番	Dell P1914Sモニター
温度	
<ul style="list-style-type: none"> 動作 非動作 	0 °C ~ 40 °C (32 °F ~ 104 °F) 保管時: -20 °C ~ 60 °C (-4 °F ~ 140 °F) 出荷時: -20 °C ~ 60 °C (-4 °F ~ 140 °F)
湿度	
<ul style="list-style-type: none"> 動作 非動作 	10%から80%(結露しない) 保管時: 5%から90%(結露しない) 出荷時: 5%から90%(結露しない)
高度	
<ul style="list-style-type: none"> 動作 非動作 	最高5,000 m (1万6千387フィート) 最高12,191 m (4万フィート)
熱出力	126.3 BTU/時(最大) 54.6 BTU/時(標準)

LCDモニター品質とピクセルポリシー

LCDモニター製造プロセスでは、1つ以上のピクセルが不変状態で固定されてしまうことは珍しくありません。固定されたピクセルは結果として、非常に小さな黒または変色した明るい点として見えます。ピクセルが明るいまま残るのが「ブライトドット」です。ピクセルが黒のまま残るのが「ダークドット」です。

ほとんどの場合で、これら固定ピクセルは見え、ディスプレイの品質や使い勝手を損ないません。1~5の固定ピクセルがディスプレイに存在することは普通であり、許容範囲内です。詳細については、Dellのサポートサイト <http://www.dell.com/support/monitors> を参照してください。

お手入れのガイドライン

モニターのお手入れ

- △ **警告:** モニターを清掃する前に、安全上の注意を読んで、これに従って下さい。
- △ **警告:** モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを抜いて下さい。

モニターの開梱、清掃、取り扱いの際には、次の一覧にある手順に従うことを推奨します。

- 静電防止スクリーンを清掃するには、柔らかい清潔な布を水でわずかに湿らせませす。できれば、スクリーン清掃専用のティッシュまたは静電防止コーティング専用の洗剤を使用して下さい。ベンジン、シンナー、アンモニア、研磨クリーナー、圧縮空気は使用しないで下さい。
- プラスチックの清掃には、わずかに湿らせた暖かい布を使用します。乳状のフィルムがプラスチック表面に残ることがあるので、洗剤は使用しないで下さい。
- モニターを開梱する際、白い粉があった場合には、布で拭いて下さい。この白い粉はモニターの出荷時に発生します。
- モニターは注意して取り扱いして下さい。黒い色のモニターは引っ掻くと白い擦り傷が残る、明るい色のモニターより目立ちます。
- モニターの最高画像品質を維持するために、動的に変化するスクリーンセーバーを使用し、使用しないときにはモニターの電源を切って下さい。

モニターの設定

スタンドの取り付け



注意:工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。

注意:これは、スタンド付きモニターに適用可能です。他のスタンドを購入された場合、セットアップ指示用のそれぞれのスタンドセットアップガイドを参照してください。



モニタースタンドを取り付ける:

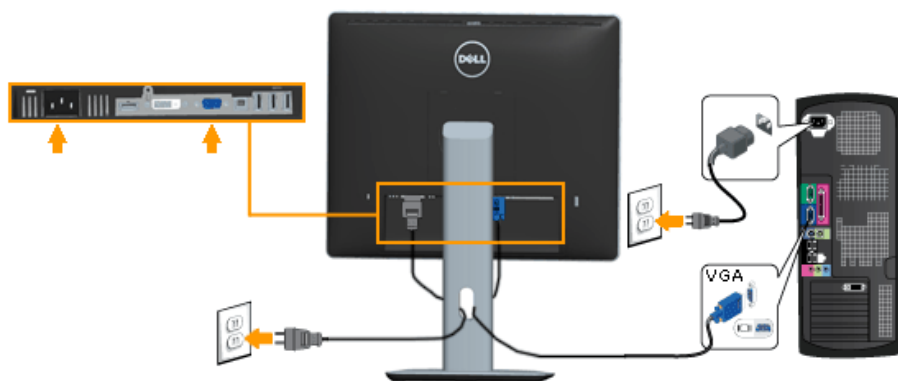
1. カバーを取り外しモニターをスタンドの上に設置します。
2. スタンドの上部分の2つのタブをモニター背面の溝に合わせます。
3. スタンドがパチンと音を立てて正しい位置に収まるまで、押します。

モニターの接続

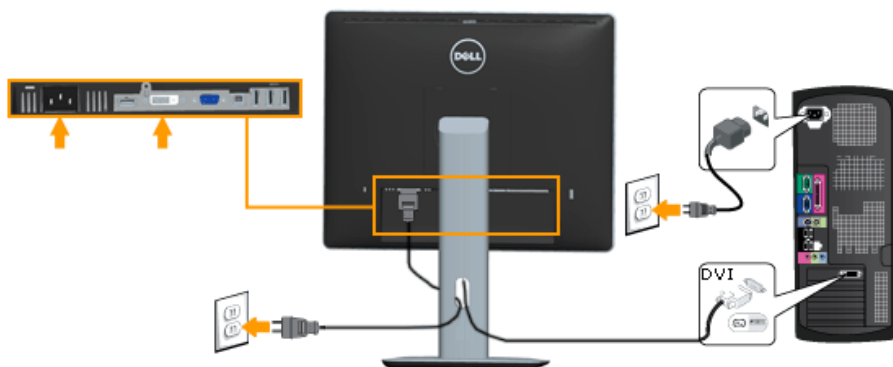
⚠ 危険:このセクションの手順を始める前に、“安全上の注意”に従って下さい。
モニターをコンピューターに接続するには:

1. コンピューターの電源を切り、電源ケーブルを切断します。
2. 白(デジタルDVI-D)または青(アナログVGA)または黒(DisplayPort)ディスプレイコネクターケーブルのどちらかを、お使いのコンピューターの背面にある対応するビデオポートに接続します。同時に3本のケーブルを使用しないでください。適切なビデオシステムを持つ3台の異なるコンピューターに接続されている場合のみ、両方のケーブルを使用します。

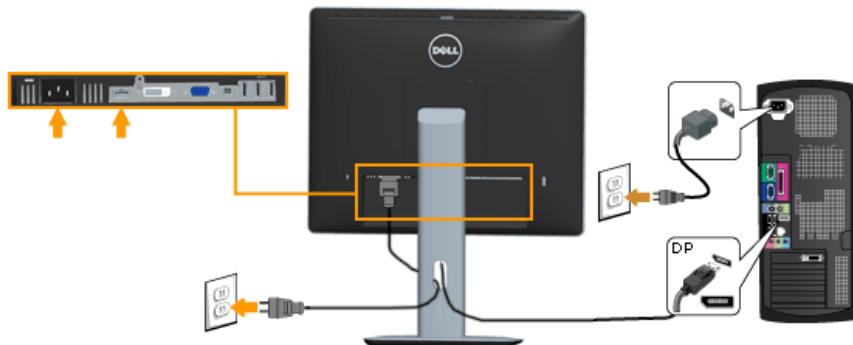
青いVGAケーブルの接続



白いDVIケーブルの接続



黒いDisplayPortケーブルの接続

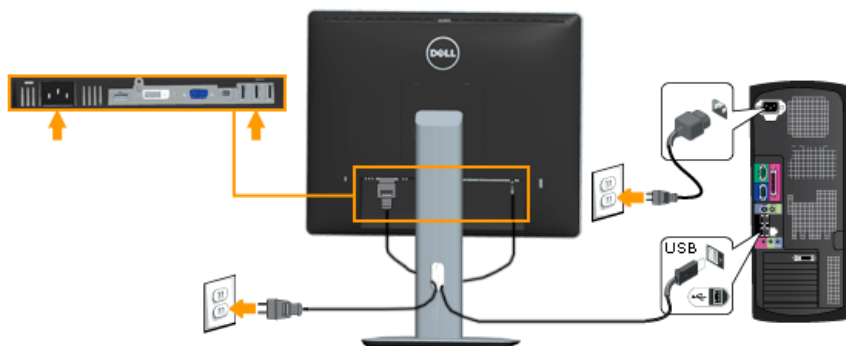


注意:この図は例示のためにのみ使われています。コンピューターの外観は異なる場合があります。

USBケーブルの接続

DVI/VGA/DPケーブルの接続が完了したら、以下の手順に従ってUSBケーブルをコンピュータに接続しモニターセットアップを完了してください。

1. アップストリームUSBポート(ケーブルは付属)をコンピュータの適切なUSBポートに接続します。(詳細は、[底面ビュー](#)を参照してください。)
2. USB周辺機器を、モニターのダウンストリームUSBポートに接続します。
3. コンピュータとモニターの電源ケーブルを近くのコンセントに差し込みます。
4. モニターとコンピュータの電源をオンにします。モニターに画像が表示されたら、取り付けは完了です。画像が表示されない場合、[問題の解決](#)を参照してください。
5. モニタースタンドのケーブルスロットを使用して、ケーブルを整理します。




ケーブルの整理



必要なすべてのケーブルをモニターとコンピュータに接続した後(ケーブルの取り付けについては、モニターの接続を参照してください)、上の図のようにすべてのケーブルを整理します。

ケーブルカバーの取り付け



 **注意:**工場からモニターが出荷される際には、ケーブルカバーは取り外されています。

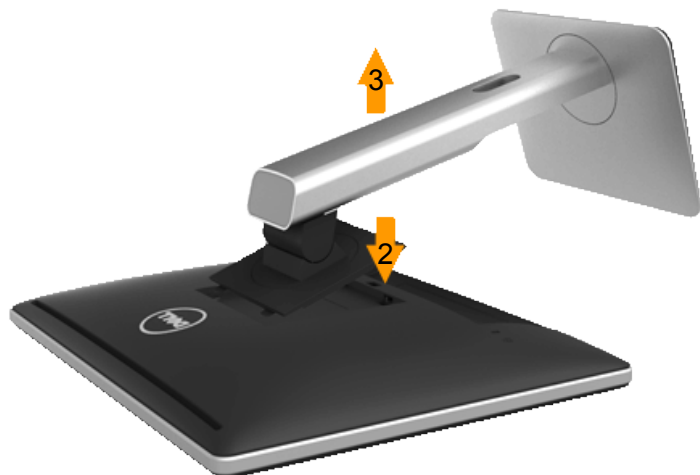


ケーブルカバーを取り付ける:

1. ケーブルカバーの下部分の2つのタブをモニター背面の溝に合わせます
2. ケーブルカバーがパチンと音を立てて正しい位置に収まるまで、押します。

モニタースタンドの取り外し

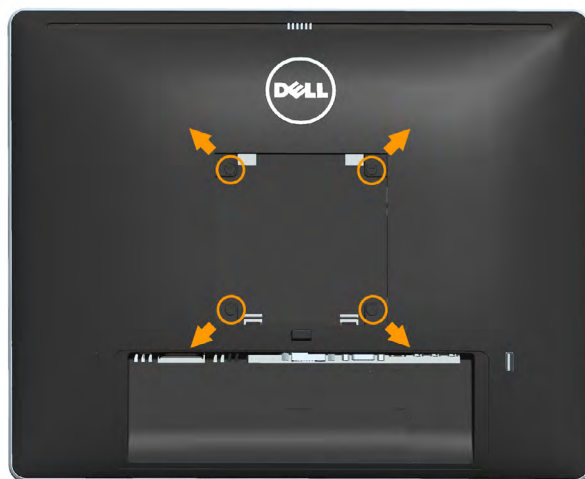
-  **注意:** スタンドを取り外している間のひっかき傷を防ぐために、モニターが柔らかい、きれいな面の上に乗っていることを確認してください。
-  **注意:** これは、スタンド付きモニターに適用可能です。他のスタンドを購入された場合、セットアップ指示用のそれぞれのスタンドセットアップガイドを参照してください。



スタンドを取り外す:

1. モニターを平らな面に置きます。
2. スタンドのリリースボタンを押し下げます。
3. スタンドを持ち上げ、モニターから離します。

壁取り付け(オプション)



(ねじ寸法:M4 x 10 mm).


VESA互換の台取り付けキットに付属する指示を参照してください。

1. モニターパネルを、柔らかい布またはクッションを敷いた安定した平らなテーブルの上に置きます。
2. 台を取り外します。
3. ドライバーを使って、プラスチックカバーを固定している4つのねじを外します。
4. 壁取り付けキットからLCDに取り付けブラケットを取り付けます。
5. 台取り付けキットに付属する取扱説明書に従って、壁にLCDを取り付けます。

注意: 6.86 kgの最小重量/荷重負担能力のあるUL規格認定取得済みの壁取り付けブラケットでのみ使用してください。

モニターの操作

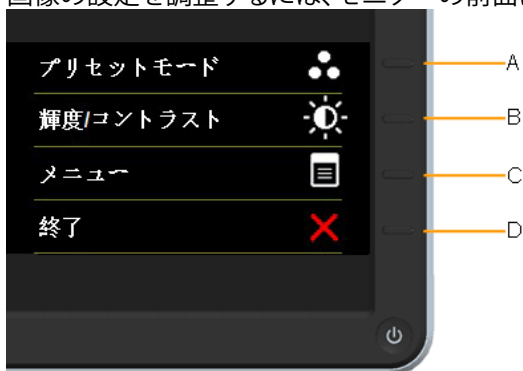
モニターの電源をオン





モニターの電源を入れるには  ボタンを押します。



フロントパネルコントロールの使用





画像の設定を調整するには、モニターの前面にある キー を使用します。



フロントパネルキー	説明
A  プリセットモード	プリセットカラーモードの一覧から選ぶには、 プリセットモード キーを使用します。“ OSDメニューの使用 ”を参照して下さい。
B  輝度/コントラスト	「輝度」と「コントラスト」コントロールメニューに直接アクセスするには、 輝度/コントラスト キーを使用します。
C  メニュー	オンスクリーンディスプレイ (OSD) を開くには、 メニュー キーを使用します。
D  終了	メニューおよびサブメニューからオンスクリーンディスプレイ (OSD) を終了するには、 終了 キーを使用します。

フロントパネルキー



フロントパネルキー	説明
A	 上 OSDメニューでアイテムを調節(範囲を広げる)には、 上 キーを使用します。
B	 下 OSDメニューでアイテムを調節(範囲を狭める)には、 下 キーを使用します。
C	 OK 選択を確定するには OK キーを使用します。
D	 戻る 前のメニューに戻るには、 戻る キーを使用します。

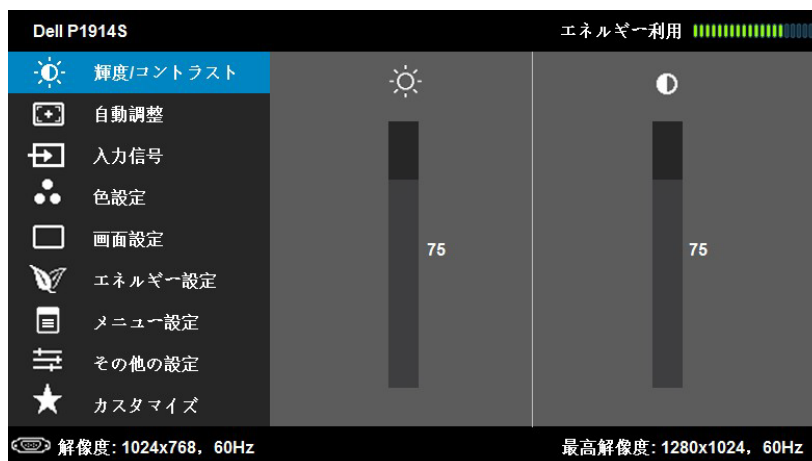
オンスクリーンディスプレイ (OSD) メニューの使用

メニューシステムへのアクセス

注意: 設定を変更してから別のメニューに進んだりOSDメニューを終了したりした場合、モニターはこれらの変更を自動的に保存します。設定を変更してからOSDメニューが消えるまで待っていた場合でも、変更は保存されます。



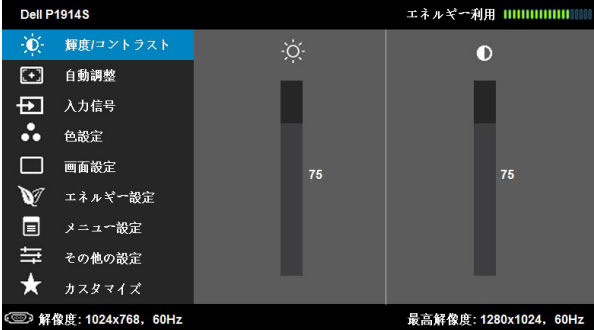
1. OSDメニューを開き、メインメニューを表示するには、**OSD** ボタンを押します。

メインメニュー



2. メニューのオプションを切り替えるには**▲**と**▼**ボタンを押します。別のアイコンに移動すると、オプション名がハイライトされます。
3. メニューでハイライトされているアイテムを選択するには、**▶**ボタンをもう一度押します。
4. 希望のパラメーターを選択するには**▲**と**▼**ボタンを押します。
5. **▶**ボタンを押してサイドバーに入り、メニューのランプに応じて、**▲**または**▼**ボタンを使用して変更します。
6. **▶**を選択し現在の設定を承認せずに前のメニューに戻るか、**▶**を押して承認し、前のメニューに戻ります。

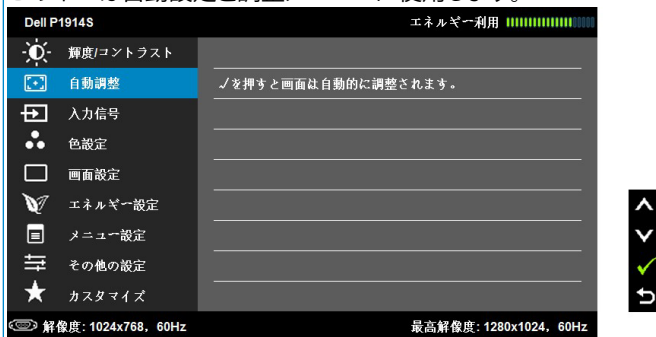
下の表は、すべてのOSDメニューオプションとその機能を一覧表示したものです。

アイコン	メニューとサブメニュー	説明
	エネルギー利用	このメーターは、モニターが消費しているエネルギーレベルをリアルタイムで表示します。
	輝度/コントラスト	<p>輝度/コントラストを調整するには、輝度とコントラストメニューを使用します。</p> 
	輝度	<p>バックライトの明るさまたは輝度を調整することができます。</p> <p>▲キーを押して輝度を増加させ、▼キーを押して、輝度を下げます(最小0から最大100まで)。</p>
	コントラスト	<p>コントラスト、またはモニタースクリーン上の暗さと明るさの差の程度を調整できます。最初に輝度を調整し、さらに調整が必要な場合のみコントラストを調整します。</p> <p>▲キーを押してコントラストを増加させ、▼キーを押して、コントラストを下げます(最小0から最大100まで)。</p>



自動調整

このキーは自動設定と調整メニューに使用します。







現在の入力に対するモニターの自己調整として、次のダイアログが黒い画面に表示されます。

自動調整中...

自動調整は、入力ビデオ信号に対するモニターの自己調整を可能にします。自動調整を使用後、**ディスプレイ設定**からピクセルクロック(粗い)とフェーズ(細かい)コントロールを使用して、モニターをさらに調整できます。

注意: アクティブなビデオ入力信号がない場合、またはケーブルが接続されていない間にボタンを押すと、自動調整は行われません。

このオプションはアナログ (VGA) コネクタを使用している場合のみ利用できます。

	入力信号	<p>モニターに接続された異なるビデオ信号間を選択するには、入力ソースメニューを使用します。</p> 
	自動選択	<p>利用可能な入力信号をスキャンするには自動選択を選択します。</p>
	VGA	<p>アナログ (VGA) コネクタを使用している場合は、VGA入力を選択します。→を押して、VGA入力ソースを選択します。</p>
	DVI-D	<p>デジタル (DVI) コネクタを使用している場合は、DVI-D入力を選択します。→を押して、DVI入力ソースを選択します。</p>
	DisplayPort	<p>DisplayPort (DP) コネクタを使用している場合は、DisplayPort入力を選択します。→を押して、DisplayPort入力ソースを選択します。</p>
	色設定	<p>モニターの色設定を調整するには、色設定を使用します。</p> 
	入力カラー形式	<p>ビデオ入力モードを以下に設定可能です。</p> <ul style="list-style-type: none"> • RGB：モニターがHDMI-DVI変換アダプターを使用してコンピューターやDVDプレイヤーと接続されている場合にこのオプションを選択します。 • YPbPr：モニターがYPbPr対DVIケーブルでDVDプレイヤーに接続されている場合、またはDVD色出力設定がRGBでない場合にこのオプションを選択します。

プリセットモード

プリセットカラーモードの一覧から選択することができます。



- **標準**：モニターのデフォルトカラー設定を読み込みます。これはデフォルトのプリセットモードです。
- **マルチメディア**：マルチメディアアプリケーション用のカラー設定を読み込みます。
- **ゲーム**：ほとんどのゲームアプリケーション用のカラー設定を読み込みます。
- **テキスト**：オフィス環境に適したカラー設定を読み込みます。
- **暖色**：色温度を上げます。画面は赤/黄色の色合いを持つ暖かい表示になります。
- **寒色**：色温度を下げます。画面は青の色合いを持つ涼しい表示になります。
- **カスタムカラー**：手でカラー設定を調整することができます。▲と▼キーを押して、赤、緑、青の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。



色相



この機能は、ビデオ画像の色を緑または紫に変えることができます。これは、望ましい未使用の色調を調整するために使用されます。▲または▼を使用して、色合いを0-100で調整します。

▲を押して、ビデオ画像のモノクロ外観を増加します。

▼を押して、ビデオ画像のカラー外観を増加します。

注意：彩度調整は、動画またはゲームプリセットモードを選択している場合にのみ使用できます。

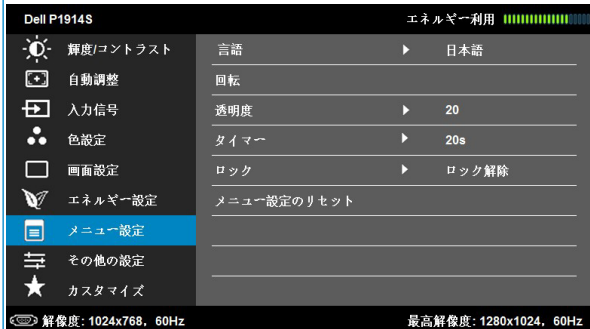
<p>彩度</p>	<p>この機能は、ビデオ画像の彩度を調整できます。▲または▼を使用して、彩度を0-100で調整します。</p> <p>▲を押して、ビデオ画像のモノクロ外観を増加します。▲を押して、ビデオ画像のカラー外観を増加します。</p> <p>注意: 彩度調整は、動画またはゲームプリセットモードを選択している場合にのみ使用できます。</p>
<p>画像の強化</p>	<p>画像退行と端の粗さを取り除くことで、拡大した画像品質が高くなります。</p> <p>注意: 画像の強化は、標準、マルチメディア、動画、ゲームプリセットモードを選択したときのみ使用できます。</p>
<p>色設定のリセット</p>	<p>モニターの色設定を工場出荷時のデフォルトに戻します。</p>
<p> ディスプレイ設定</p>	<p>モニターのディスプレイ設定を調整するには、ディスプレイ設定を使用します。</p> 
<p>水平位置</p>	<p>▲または▼ボタンを使用して、画像の左と右を合わせます。最小は0(-)です。最大は100(+)</p>
<p>垂直位置</p>	<p>▲または▼ボタンを使用して、画像の上と下を合わせます。最小は0(-)です。最大は100(+)</p>
<p>シャープネス</p>	<p>これは画像をシャープまたはソフトにする機能です。▲または▼を使用して、シャープネスを0-100で調整します。</p>
<p>周波数</p>	<p>フェーズとピクセルクロック調整で、モニターを好みに調整できます。▲または▼ボタンを使用して、最高の画像品質に調整します。</p>
<p>フェーズ</p>	<p>フェーズ調整を使用して満足な結果が得られないときは、ピクセルクロック(粗い)調整を使用し、その後にフェーズ(細かい)をもう一度使用します。</p>

<p>動的コントラスト</p>	<p>ダイナミックコントラストは、コントラスト比を2M対1に調整します。</p> <p>➡ ボタンを押してダイナミックコントラストの「オン」または「オフ」を選択します。</p> <p>注意: ゲームまたは動画プリセットモードを選択すると、ダイナミックコントラストのコントラスト比は高くなります。</p>
<p>画面設定のリセット</p>	<p>このオプションを選択し、デフォルトのディスプレイ設定に戻します。</p>
<p> エネルギー設定</p>	
<p>電源管理設定</p>	<p>ダイナミック減光のオンまたはオフを切り替えます。</p> <p>ダイナミック減光機能は、表示された画像に明るい領域が高い割合で含まれているとき、画面の輝度レベルを自動的に落とします。</p>
<p>USB</p>	<p>オンまたはオフにすることで、USBアップストリームケーブルの付いていないモニターがスタンバイモードになっている間、USBの電源装置を制御します。</p>
<p>LED電源ボタン</p>	<p>電源LEDランプのオン/オフを設定してエネルギーを節約します。</p>
<p>エネルギー設定のリセット</p>	<p>このオプションを選択し、デフォルトのエネルギー設定に戻します。</p>



メニュー設定

OSDの言語、画面にメニューが残る時間など、OSD設定を調整するにはこのオプションを選択します。



言語	OSDの表示は、次の8つの言語から1つを設定することができます。英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ポルトガル語、ロシア語、簡体中国語、日本語。
回転	OSDを90度反時計回りに回転します。ディスプレイの回転に従って、メニューを調整できます。
透明度	OSDの背景を不透明から透明に調整できます。
タイマー	モニターのキーを押した後、OSDがアクティブで残される時間を設定できます。 ▲と▼キーを使用して、スライダーを1秒刻みで5-60秒で調整します。
ロック	ユーザーが調整にアクセスすることを制御します。ロックが選択されている場合、ユーザーは調整できません。●キー以外のすべてのキーがロックされます。 注意： OSDがロックされているときにメニューキーを押すと、エントリで「OSDロック」があらかじめ設定されたOSD設定メニューが直接表示されます。●キーを15秒以上押し続けるとアンロックされ、適用可能なすべての設定にアクセスできるようになります。
メニュー設定のリセット	デフォルトのメニュー設定に戻すには、このオプションを選択します。



その他設定

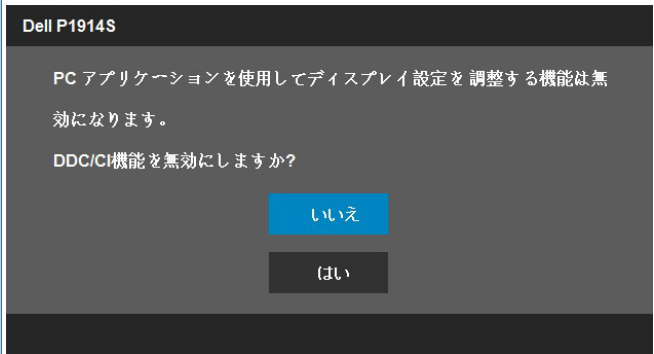


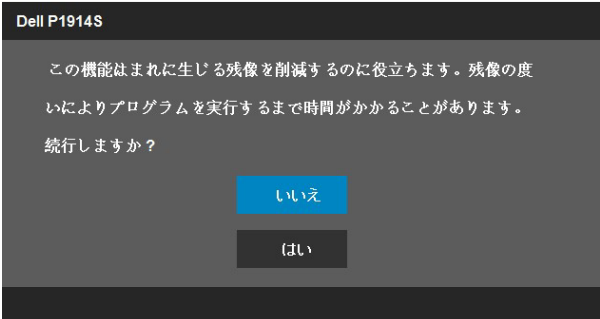

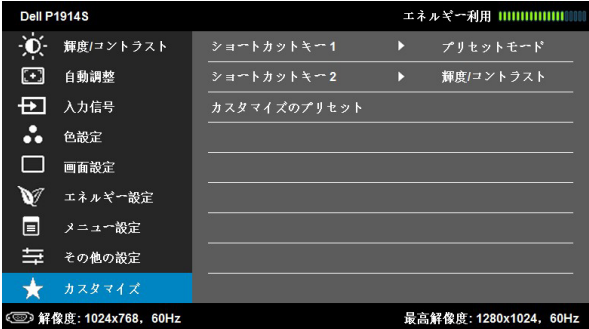
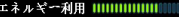
DDC/CI

DDC/CI (ディスプレイデータチャンネル/コマンドインターフェイス) はお使いのコンピューターのソフトウェアが輝度やカラーバランスなどのモニターディスプレイ設定を行うことを可能にします。

有効 (デフォルト): モニターのパフォーマンスを最適化し、より優れたカスタマー体験を提供します。

無効: DDC/CI オプションを無効にすると、次のメッセージが画面に表示されます。



	LCDコンディショニング	<p>この機能により、残像の軽微な問題を低減することができます。モニター上に像が貼り付いているように見えるときは、LCDコンディショニングを選択し、残像を除去することを助けます。LCDコンディショニング機能の使用には、少し時間がかかります。LCDコンディショニング機能では、残像の程度が重大なものや焼き付きは除去できません。</p> <p>注意: LCDコンディショニングは残像の問題が存在する場合のみ使用して下さい。</p> <p>ユーザーがLCDコンディショニングの「有効」を選択すると、下の警告メッセージが表示されます。</p>  <p>Dell P1914S</p> <p>この機能はまれに生じる残像を削減するのに役立ちます。残像の度によりプログラムを実行するまで時間がかかることがあります。</p> <p>続行しますか？</p> <p>いいえ</p> <p>はい</p>
	他の設定のリセット	<p>このオプションを選択すると、DDC/CIなどのその他のデフォルト設定に戻ります。</p>
	工場リセット	<p>すべてのOSD設定を工場出荷初期値にリセットします。</p>
	個人用設定	<p>「プリセットモード」、「輝度/コントラスト」、「自動調整」、「入力ソース」、「回転」から機能を選択し、ショートカットとして設定できます。</p>  <p>Dell P1914S</p> <p>エネルギー利用 </p> <p>輝度/コントラスト ショートカットキー1 ▶ プリセットモード</p> <p>自動調整 ショートカットキー2 ▶ 輝度/コントラスト</p> <p>入力信号 カスタマイズのアリセット</p> <p>色設定</p> <p>画面設定</p> <p>エネルギー設定</p> <p>メニュー設定</p> <p>その他の設定</p> <p>★ カスタマイズ</p> <p>解像度: 1024x768, 60Hz 最高解像度: 1280x1024, 60Hz</p> <p>Navigation icons: ↑, ↓, →, ×</p>

OSDメッセージ

モニターが特定の解像度モードをサポートしない場合、次のメッセージが表示されます。

Dell P1914S

現在の入力タイミングは、モニタのディスプレイでサポートされていません。入力タイミングを **1280 x 1024 @ 60Hz** またはモニタ仕様で一覧された他のモニタタイミングに変えてください。



これはモニターがコンピューターから受け取る信号を同期できないことを意味しています。このモニターが対応している水平および垂直周波数については“モニターの仕様”を参照下さい。

エネルギースマートまたはダイナミックコントラスト機能が有効になっているとき(ゲームまたは動画のプリセットモードで)、手動輝度調整は無効になります。

Dell P1914S

輝度の手動調整を可能にするために、電源管理設定/動的コントラストをオフにします。

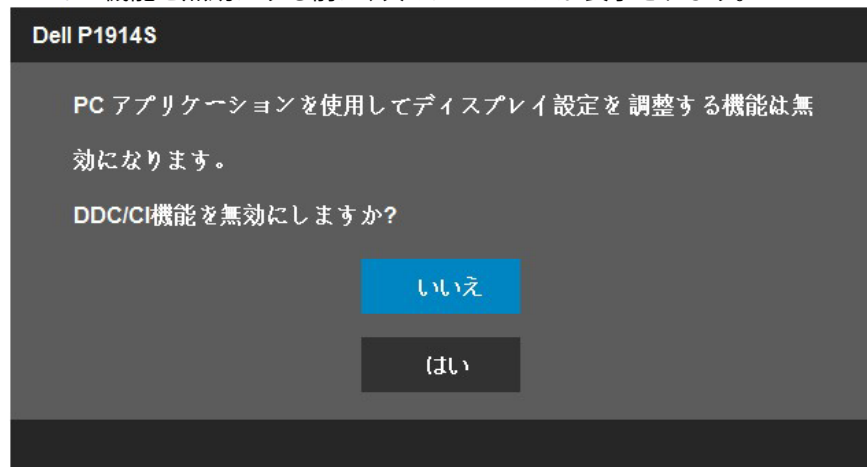
続行しますか？

いいえ

はい



DDC/CI機能を無効にする前に、次のメッセージが表示されます。

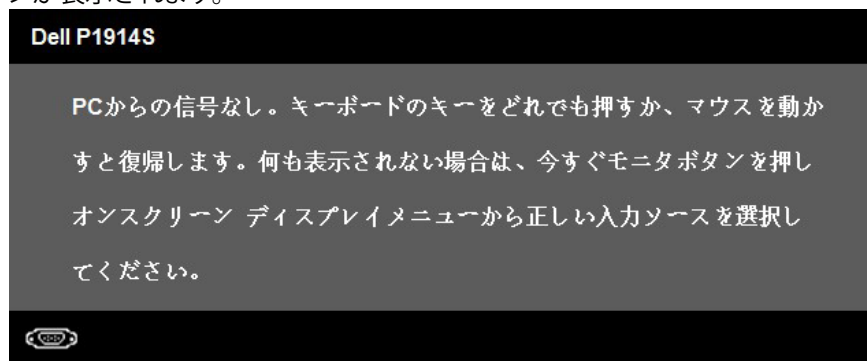


モニターが**省電力**モードに入る際には、次のメッセージが表示されます。

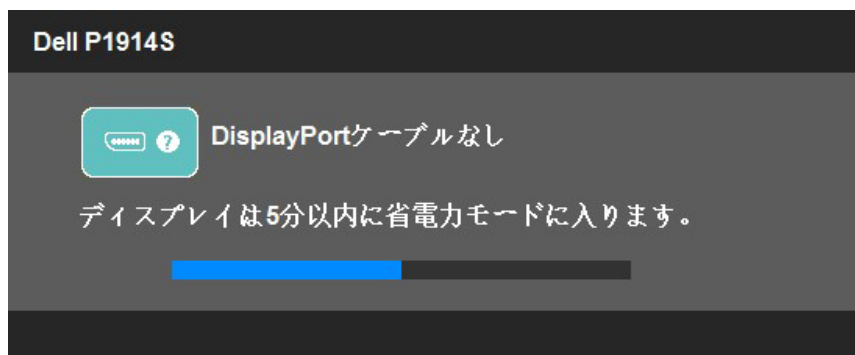
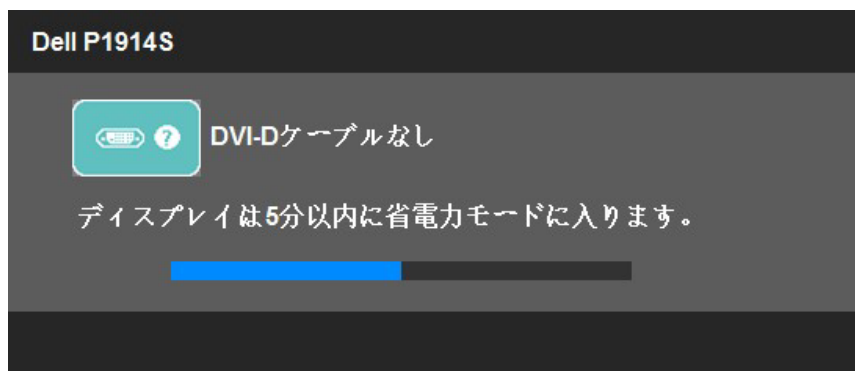
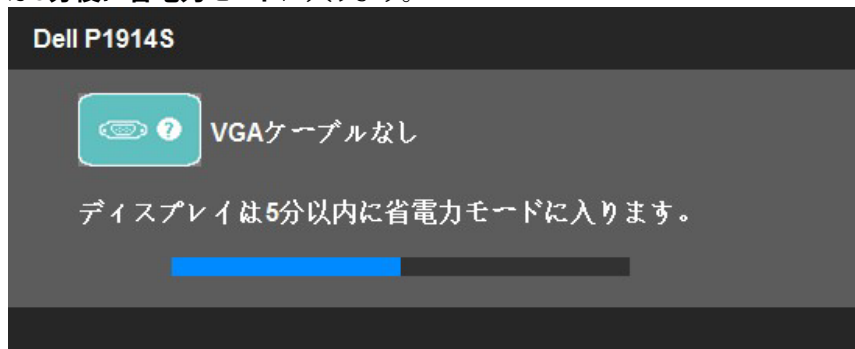


“**OSD**”にアクセスするには、コンピューターをアクティブにし、モニターを起動します。

電源ボタン以外の任意のボタンを押すと、選択した入力に応じて、次のメッセージが表示されます。



VGAまたはDVIまたはDPケーブルが接続されていない場合、下に示されるフローティングダイアログボックスが表示されます。この状態が続いた場合、モニターは**5分後に省電力モード**に入ります。



詳細情報については、“[問題の解決](#)”を参照下さい。

最大解像度の設定

モニターを最大解像度に設定するには：

Windows Vista、Windows 7、Windows 8 またはWindows 8.1：

1. Windows 8 またはWindows 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**画面解像度**をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、1280 x 1024 を選択します。
4. OKをクリックします。

Windows 10：

1. デスクトップを右クリックし、**ディスプレイ設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、1280 x 1024 または 1920 x 1080 (E2216HV)を選択します。
4. **適用**をクリックします。

オプションの1280 x 1024が表示されない場合、グラフィックスドライバを更新する必要があります。お使いのコンピューターによって、次の手順の1つを完了します。

Dellデスクトップまたはポータブルコンピューターをお使いの場合：

- www.dell.com/support/に行き、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバをダウンロードします。

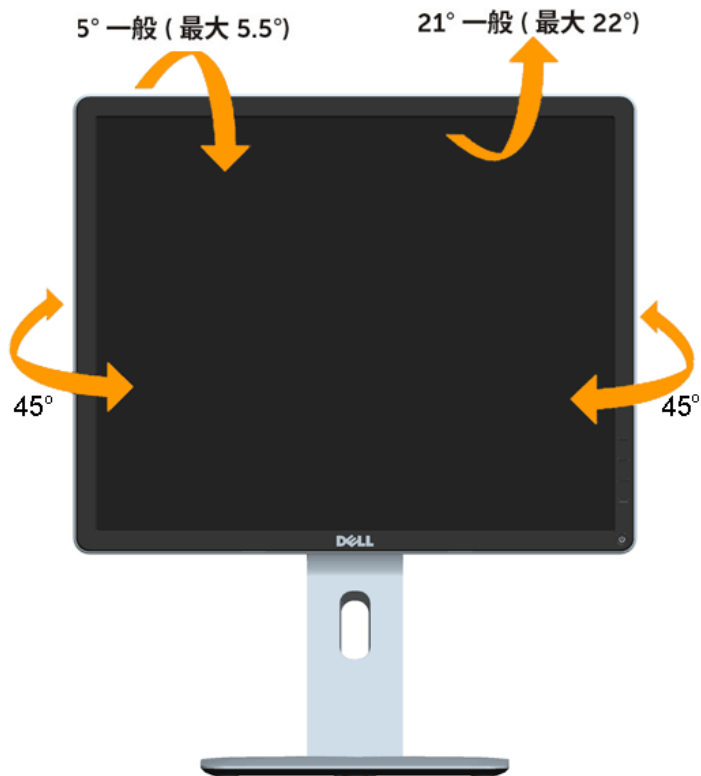
Dell以外のコンピューター（ポータブルまたはデスクトップ）をお使いの場合：

- お使いのコンピューターのサポートサイトに行き、最新のグラフィックドライバをダウンロードします。
- お使いのグラフィックカードのWebサイトに行き、最新のグラフィックドライバをダウンロードします。

傾き、スイベル、垂直延長の使用

傾き、スイベル

組み立てスタンドを使うと、一番見やすい角度にモニターを傾けたりスイベルしたりできます。



注意：工場からモニターが出荷される際には、スタンドは取り外されています。

垂直延長

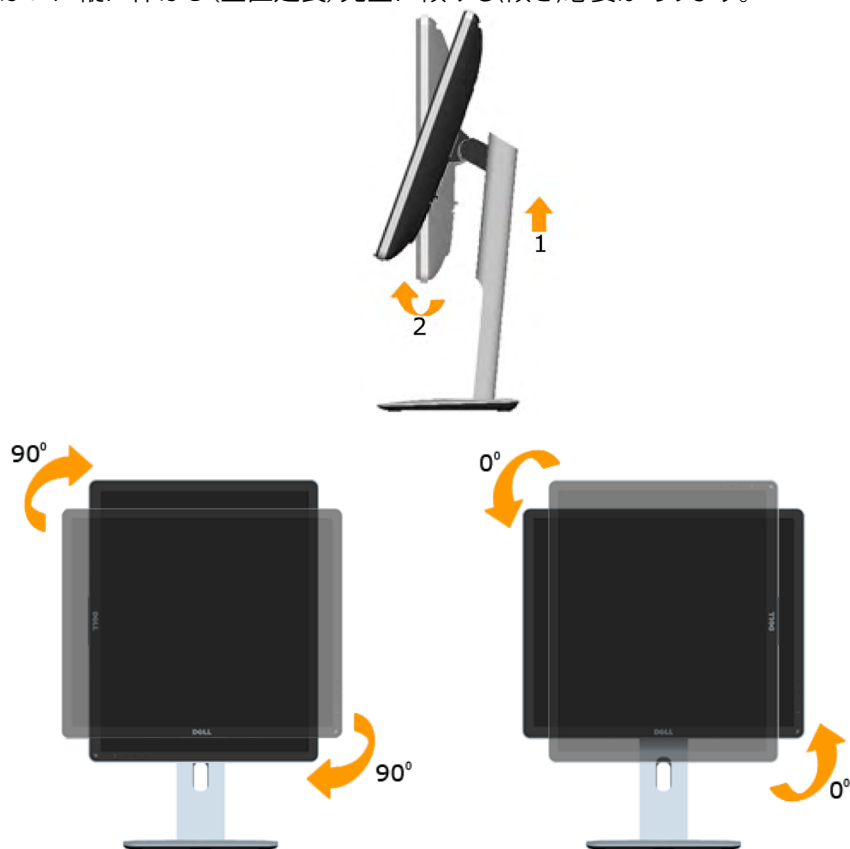


注意: スタンドは最大130mm縦に伸びます。以下の図は、スタンドを縦に伸ばす方法を示しています。



スタンドの回転

モニターを回転する前に、モニターの下端を打たないように、モニターをいっぱい縦に伸ばし(垂直延長)完全に傾ける(傾き)必要があります。



注意: Dellコンピュータでディスプレイの回転機能(横置き対縦置き表示)を使用するには、更新されたグラフィックスドライバを更新が必要です(このモニターには含まれていません)。グラフィックスドライバをダウンロードするには、www.dell.com/support/に行き、ダウンロードセクションで最新ドライバ更新用のビデオドライバを捜します。



注意: 縦置き表示モードに入っているとき、グラフィックを大量に使用するアプリケーション(3Dゲームなど)ではパフォーマンスの低下を見ることがあります。

システムのディスプレイの回転設定の調整

モニターを回転した後、以下の手順を完了してシステムのディスプレイの回転設定を調整する必要があります。



注意: Dell製以外のコンピュータでモニターを使用している場合、グラフィックスドライバ用のWebサイトまたはコンピュータメーカーのWebサイトに行き、ディスプレイの「コンテンツ」の回転に関する情報を調べる必要があります。

ディスプレイの回転設定を調整する:

1. デスクトップを右クリックし、プロパティをクリックします。
2. 設定を選択し、詳細設定をクリックします。
3. ATIグラフィックスカードを使用している場合、回転タブを選択し好みの回転を設定します。

nVidiaグラフィックスカードを使用している場合、nVidiaタブをクリックし、左側のコラムでNVRotateを選択し、好みの回転を選択します。

Intel® グラフィックスカードを使用している場合、Intelグラフィックスタブを選択し、グラフィックプロパティをクリックし、回転タブを選択し、好みの回転を設定します。



注意: 回転オプションが分からない場合または正しく作動しない場合、www.dell.com/support/に行き、グラフィックスカードの最新ドライバをダウンロードしてください。

トラブルシューティング

⚠ **危険:**このセクションの手順を始める前に、“安全上の注意”に従って下さい。

セルフテスト

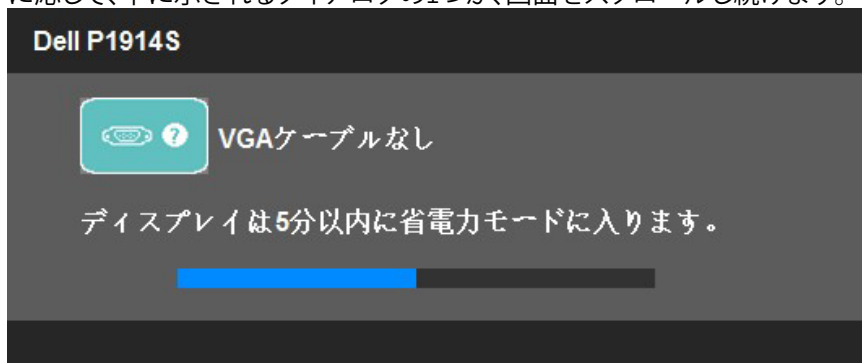
モニターには、お使いのモニターが正しく機能しているかをチェックできるセルフテスト機能があります。モニターとコンピューターが正しく接続されているにもかかわらず、モニター画面が黒いままの場合は、次のステップを実行し、モニターのセルフテストを実行して下さい。

1. コンピューターとモニターの両方の電源を切ります。

コンピューターの裏側からビデオケーブルを抜きます。セルフテスト操作を適切に行うには、コンピュータ背面のビデオケーブルをすべて外します。

2. モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を感知せず、正しく動作する場合には、(黒色の背景に)フローティングダイアログボックスが画面に表示されるはずですが、セルフテストモードの間、電源LEDは白のまま点灯します。また、選択した入力に応じて、下に示されるダイアログの1つが、画面をスクロールし続けます。

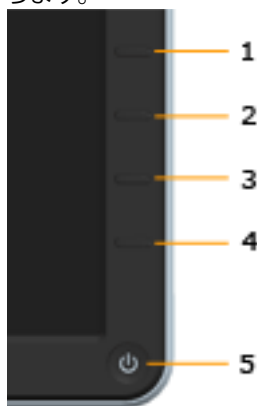


3. このボックスは、ビデオケーブルが切断または破損した場合にも、通常のシステム操作時に表示されます。この状態が続いた場合、モニターは**5分後に省電力モード**に入ります。
4. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再接続します。次に、コンピューターとモニターの両方の電源を入れます。

先の手順を使用しても、モニター画面がブランクのままの場合、モニターは正しく機能していますので、ビデオコントローラーとコンピューターをチェックして下さい。

ビルトイン診断

モニターはビルトイン診断ツールを持ち、画面の異常がモニターに内在する問題なのか、コンピューターやビデオカードの問題なのかを同定することに役立ちます。



注意：ビデオケーブルが抜かれ、モニターはセルフテストモードの場合のみ、ビルトイン診断を実行することができます。

ビルトイン診断を実行するには：

1. 画面が汚れていないことを確認します (画面の表面に埃がないこと)。
2. コンピューターまたはモニターの裏側からビデオケーブルを抜きます。モニターはセルフテストモードに入ります。
3. フロントパネルの**ボタン1**と**ボタン4**を同時に押し、2秒間押したままにします。灰色の画面が表示されます。
4. 注意して画面の異常を調べます。
5. フロントパネルの**ボタン4**をもう一度押します。画面の色が赤に変わります。
6. ディスプレイに異常がないか調べます。
7. ステップ5と6を繰り返し、緑、青、黒、白、テキスト画面で表示を調査します。

白い画面が現れると、テストは完了です。終了するには、もう一度**ボタン4**を押します。

ビルトイン診断ツールを使用して画面の異常を検出できない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピューターを調べて下さい。

共通の問題

次の表の内容は、起こりうるモニターの問題と、可能な解決策についての一般情報です。

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
ビデオなし/電源LEDがオフ	映像なし	<ul style="list-style-type: none"> モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 他の電子機器を使用して、電源コンセントが正しく機能していることを確認します。 電源ボタンが完全に押されていることを確認します。
ビデオなし/電源LEDがオン	画像または輝度がない	<ul style="list-style-type: none"> OSDから輝度とコントラストコントロールを上げます。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 “入力ソース”の選択メニューで、正しい入力ソースが選択されているか確認します。 ビルトイン診断を実行します。
焦点がおかしい	画像がぼやけたり霞んだり、ゴーストが発生している	<ul style="list-style-type: none"> OSDで自動調整を実行します。 OSDからフェーズとピクセルロックコントロールを調整します。 ビデオ延長ケーブルを取り除きます。 モニターを工場出荷時設定にリセットします。 ビデオ解像度を正しいアスペクト比に変更します。
揺れ/不安定なビデオ	画像が波打ったり、微妙にぶれる	<ul style="list-style-type: none"> OSDで自動調整を実行します。 OSDからフェーズとピクセルロックコントロールを調整します。 モニターを工場出荷時設定にリセットします。 環境要因をチェックします。 モニターを移動させ、別の部屋でテストします。
ピクセル抜け	LCDスクリーンにスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れ直します。 ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。 <p>Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイトwww.dell.com/support/monitorsを参照してください。</p>


常時点灯ピクセル。	LCDスクリーンに明るいスポットがあります。	<ul style="list-style-type: none"> 電源を入れ直します。 ピクセルが永久的に抜けているのは、LCD技術では当然起こりうる欠陥です。 <p>Dellモニター品質とピクセルポリシーについての詳細は、Dellサポートサイト： www.dell.com/support/monitorsを参照してください</p>
輝度の問題	画像が暗すぎるまたは明るすぎる	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDで自動調整。 OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。
幾何学的歪み	画面が正しく中央にない	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDで自動調整。 OSDで輝度とコントラストコントロールを調整します。 <p>注意:「DVI-D」の使用時は、位置調整は利用できません。</p>
水平/垂直ライン	画面に1本以上の線があります。	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDで自動調整を実行します。 OSDからフェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの線がセルフテストモードでも存在するかどうか確かめます。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 <p>注意:「DVI-D」の使用時は、ピクセルクロックとフェーズ調整は利用できません。</p>
同期の問題	画面が乱雑または乱れている	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。 OSDで自動調整を実行します。 OSDからフェーズとピクセルクロックコントロールを調整します。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、これらの乱れた画面がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。 コンピューターをセーフモードで再起動します。

安全に関連する問題	煙または火花が見える	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決のあらゆる手段を実行してはけません。 Dellにすぐにご連絡下さい。
時々とぎれる問題	モニターがオン/オフの不調	<ul style="list-style-type: none"> モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 モニターを工場出荷時設定にリセットします。 モニターのセルフテスト機能チェックを実行し、とぎれる問題がセルフテストモードでも現れるかどうか確かめます。
色が出ない	画像に色が無い	<ul style="list-style-type: none"> モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。 モニターとコンピューターを繋ぐビデオケーブルが正しく、確実に接続されていることを確認します。 ビデオケーブルコネクターのピンが曲がったり、折れていないか確認します。
色がおかしい	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> アプリケーションに応じて、色設定OSDの色設定モードをグラフィックまたはビデオに変更します。 色設定OSDで異なる色プリセット設定を試します。色管理がオフの場合、色設定OSDのR/G/B値を調整します。 拡張設定OSDで、入力色形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。
静止画像を長時間モニターに映していたことによる画像の残像	静止画像の薄い影が画面上に表示される	<ul style="list-style-type: none"> 電源管理機能を使用して、使用しないときはモニターを常に切るようにします(詳細については“電源管理モード”を参照して下さい)。 代わりに、動的に変化するスクリーンセーバーを使用して下さい。

製品固有問題

固有の症状	何が発生するか	可能な解決策
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央にあるが、全表示エリアを占めていない。	<ul style="list-style-type: none"> モニターを工場出荷時設定にリセットします。
前面パネルのボタンを使用してモニターを調整できない	OSDが画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none"> モニターの電源を切り、電源コードを抜き、もう一度差し、モニターの電源を入れます。


ユーザーコントロールが押されると、入力信号なし	画像なし、LEDライトは白。「上」、「下」、「メニュー」キーを押すと、「入力信号なし」というメッセージが表示されます。	<ul style="list-style-type: none"> • 信号ソースを確認します。マウスを動かすかキーボードのキーをどれか押して、コンピューターが省電源モードにないかを確認します。 • 信号ケーブルが適切に差し込まれているかどうかをチェックします。必要に応じて、信号ケーブルを差し込み直します。 • コンピューターまたはビデオプレイヤーをリセットします。
画像が全画面に表示されない	画像が画面の縦横すべてを使って表示されない	<ul style="list-style-type: none"> • DVDの異なるビデオ形式(アスペクト比)のため、モニターは全画面表示しません。 • ビルトイン診断を実行します。


 **注意:** DVI-D/DPモードを選択した場合、自動調整機能は利用できません。

USB (ユニバーサルシリアルバス)固有の問題

一般的な症状	何が発生するか	可能な解決策
USBインターフェイスが作動しない	USB周辺機器が作動しない	<ul style="list-style-type: none"> • モニターの電源がオンになっていることをチェックします。 • アップストリームケーブルをコンピュータに接続し直します。 • USB周辺機器(ダウンストリームコネクタ)を接続し直します。 • スイッチをオフにしてからモニターを再びオンにします。 • コンピュータを再起動します。 • 外付けのポータブルHDDのようなUSBデバイスには、高い電流を必要とするものもあります。デバイスをコンピュータシステムに直せ接続してください。
高速USB 2.0インターフェイスが遅い。	高速USB 2.0周辺機器の速度が遅いか、まったく作動しない	<ul style="list-style-type: none"> • お使いのコンピュータがUSB 2.0に対応していることをチェックします。 • コンピュータには、USB 2.0とUSB 1.1ポートを装備しているものも一部あります。正しいUSBポートを使用していることを確認してください。 • アップストリームケーブルをコンピュータに接続し直します。 • USB周辺機器(ダウンストリームコネクタ)を接続し直します。 • コンピュータを再起動します。

付録

 **危険:安全上の注意**

 **危険:**この説明書で指定された以外の制御、調整、手順の使用は、感電、電気事故、機械的な事故に繋がることがあります。

安全上の注意については、製品情報ガイドを参照して下さい。

FCC通知(米国のみ)およびその他規制情報


FCC通知およびその他の規制情報については、規制コンプライアンスWebサイト www.dell.com/regulatory_compliance を参照して下さい。

本装置はFCC規則パート15に準拠しています。操作は次の2つの条件に規制されます:

- (1) このデバイスは有害な干渉を引き起こしません
- (2) このデバイスは望ましくない操作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信する任意の干渉を受容する必要があります

Dellに連絡

米国内のお客様は、**800-WWW-DELL (800-999-3355)**にお電話下さい。

 **注意:**有効なインターネット接続がない場合には、連絡情報は仕入送り状、荷造伝票、請求書、Dell製品カタログに掲載されています。

Dellでは複数のオンライン、電話によるサポートとサービスオプションを提供しています。国や製品によってサービスが利用できるかどうか異なります、また、一部のサービスはお住まいの地域では提供していないことがあります。

オンラインのモニターサポートコンテンツを入手するには、以下の手順に従います。

1. www.dell.com/support/monitorsにアクセスします

販売、技術サービス、顧客サービスについてDellに連絡する場合は、下記にご連絡下さい。

1. www.dell.com/supportにアクセスします。
2. ページ左上の**国/地域の選択**ドロップダウンメニューから、お住まいの国または地域を確認します。
3. ページの左上にある**お問い合わせ**をクリックします。
4. 適切なサービスまたはサポートリンクを必要に応じて選択します。
5. 都合の良いDellへの連絡方法を選択します。

モニターの設定

ディスプレイの解像度を1280 x 1024 (最大)に設定する

Microsoft Windowsオペレーティングシステムを使用している間に最適のディスプレイパフォーマンスを発揮するには、次の手順を実行してディスプレイの解像度を1280 x 1024ピクセルに設定します。

Windows Vista、Windows 7、Windows 8 またはWindows 8.1:

1. Windows 8 またはWindows 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、**画面解像度**をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、1280 x 1024 を選択します。
4. OKをクリックします。


Windows 10:

1. デスクトップを右クリックし、**ディスプレイ設定**をクリックします。
2. **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
3. 画面解像度のドロップダウンリストをクリックし、1280 x 1024 または 1920 x 1080 (E2216HV)を選択します。
4. **適用**をクリックします。

オプションの1280 x 1024が表示されない場合、グラフィックスドライバを更新する必要があります。使用しているコンピューターシステムを最もよく表している以下のシナリオを選択し、それに従って下さい。

1. “インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブルコンピューターを使用している場合”
2. “Dell製以外のデスクトップ、ポータブルコンピューター、グラフィックカードをご使用の場合”

インターネットに繋がったDellデスクトップ、またはDellポータブルコンピュータを使用している場合


1. <http://www.dell.com/support>に行き、サービスタグを入力し、グラフィックカード用の最新ドライバをダウンロードします。
 2. グラフィクスアダプター用ドライバを新ストールしたら、解像度を1280 x 1024に再び設定してください。
-  **注意:** 解像度を1280 x 1024に設定できない場合、Dellに連絡してこれらの解像度をサポートするグラフィクスアダプターについてお尋ねください。

Dell製以外のデスクトップ、ポータブルコンピュータ、グラフィックカードをご使用の場合

Windows Vista®、Windows® 7、Windows® 8 またはWindows® 8.1:

1. Windows® 8 またはWindows® 8.1の場合のみ、デスクトップタイルを選択してクラシックデスクトップに切り替えます。
2. デスクトップを右クリックし、個人用設定をクリックします。
3. ディスプレイの設定の変更をクリックします。
4. 詳細設定をクリックします。
5. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します (例: NVIDIA、ATI、Intelなど)。
6. グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます (例えば<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
7. グラフィクスアダプター用ドライバを新ストールしたら、解像度を1280 x 1024に再び設定してください。

Windows 10:

1. デスクトップを右クリックし、**ディスプレイ設定**をクリックします。
 2. **ディスプレイの詳細設定**をクリックします。
 3. **ディスプレイアダプターのプロパティ**をクリックします。
 4. ウィンドウの一番上にある説明から、グラフィックコントローラーのメーカーを特定します (例: NVIDIA、ATI、Intelなど)。
 5. グラフィックカード製造業者のWebサイトへ行き、更新されたドライバを見つけます (例えば<http://www.ATI.com>または<http://www.NVIDIA.com>)。
 6. グラフィクスアダプター用ドライバを新ストールしたら、解像度を1280 x 1024に再び設定してください。
-  **注意:** 解像度を1280 x 1024に設定できない場合、コンピュータのメーカーに問い合わせるか、1280 x 1024のビデオ解像度をサポートするグラフィックスアダプターの購入を考慮してください。